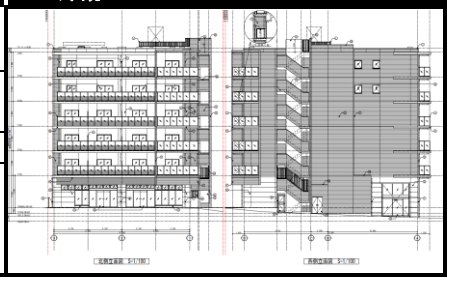
CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版　|使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)NS-K鎌倉町計画	階数	地上6F
建設地	埼玉県熊谷市鎌倉町1番	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	62 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月　予定	評価の実施日	2025年10月10日
敷地面積	559 ㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	415 ㎡	確認日	2025年10月10日
延床面積	2,147 ㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社

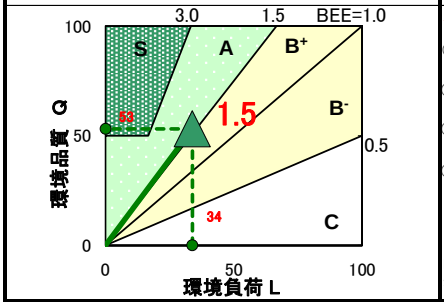
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

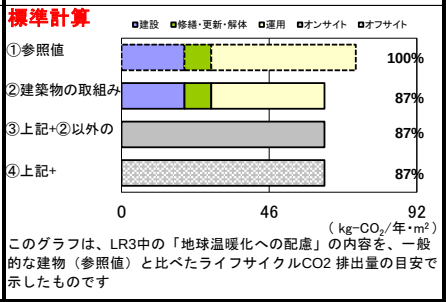
BEE =1.5

S: ★★★★★　A: ★★★★　B+: ★★★　B-: ★★　C: ★



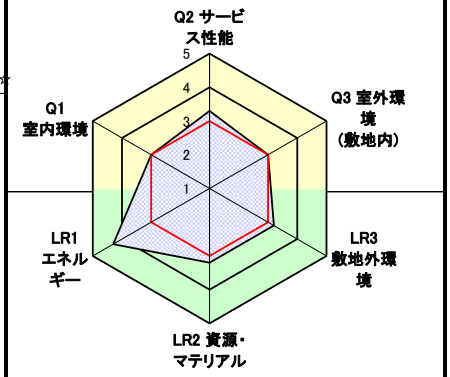
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

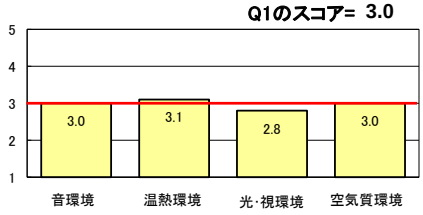
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



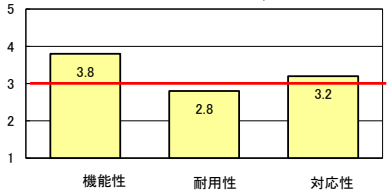
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 3.1

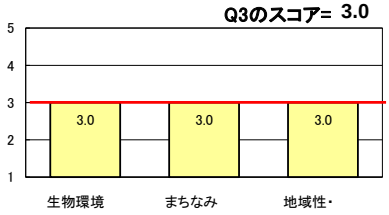
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.0



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.3

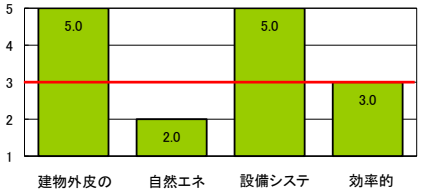


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 3.0

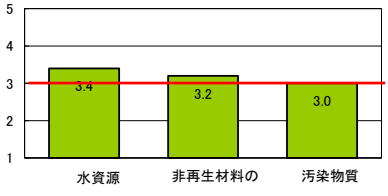


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.6

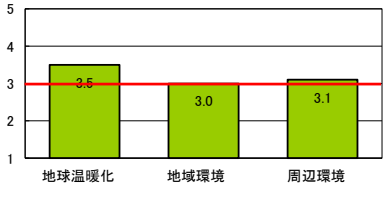
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 4.3



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.2



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.2



3 設計上の配慮事項

総合

・CASBEE埼玉県2016年度版による評価である。
・外皮性能を高め、高効率な設備機器の導入により環境負荷の低減を図るとともに、ライフサイクルCO2排出量の低減に努めている。

その他

-

Q1 室内環境

・居室に開閉可能な窓面積を多く確保することで空気室環境に配慮している。

Q2 サービス性能

・耐用年数の長い内装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。

Q3 室外環境（敷地内）

・敷地内緑化により、緑の量の確保に配慮している。

LR1 エネルギー

・断熱性の高い材料を採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。

LR2 資源・マテリアル

・躯体と仕上材の分離が容易であり、解体時におけるリサイクルを促進させる対策がある。

LR3 敷地外環境

・広告物照明はない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE埼玉県　重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン	CASBEE埼玉県2016年版

1　建物概要

建物名称	(仮称)NS-K鎌倉町計画	BEE	1.5	BEEランク	★★★★

2　重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア			
3.5	＋	3.0	＝	6.5	

重点項目の各スコアーの合計点

がんばろう	良い	非常によい	すばらしい
6.0未満 	6.0以上 	6.8以上 	8.0以上 

3　重点項目についての環境配慮概要

（1）ライフサイクルCO2の削減　　スコア平均　3.5

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

LR3　敷地外環境対策	1．地球温暖化への配慮	スコア	3.5

＜配慮した内容を記述＞

LED照明を採用し、省エネルギーへ配慮している。

（2）緑の保全・創出　　スコア平均　3.0

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

Q3　室外環境（敷地内）	1．生物環境の保全と創出	スコア	3.0
Q3　室外環境（敷地内）	3．2　敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3　敷地外環境	2．2　温熱環境悪化の改善	スコア	3.0

＜配慮した内容を記述＞

自生種を取り入れた植栽計画とし、地域の自生種の保全に配慮している。

：入力欄